協会からのお知らせ

平成14年度事業報告書一覧(問い合わせ電話番号)…

1 開発担当

(03-3457-0672)

- (1)高度な電子政府システム構築のための政府調達 改革事業
 - ・エンタープライズ・アーキテクチャ(EA)パイロットプロジェクト報告書
 - ・各システムの現状分析業務報告書
- (2)地域情報化及びその基盤整備要素技術等に関する 調査研究事業
 - ・多機能ICチップフレームワーク検討委員会 (中間報告)
 - ・多機能ICチップフレームワーク検討委員会 報告書
 - ・多機能ICチップに関するシステム試作 報告書
- (3)平成14年度電源地域情報化推進モデル事業
 - ・平成14年度電源地域情報化推進モデル事業報告書
 - ・平成14年度電源地域情報化推進モデル事業報告書 (別冊)

2 推進担当

(03-3457-0673)

- ・全国地域情報化推進会議 (情報化フェスタ弘前)開催報告書
 - ・全国地域情報化推進会議 (情報化フェスタ大分)開催報告書
 - ・オホーツク圏の地域情報基盤の共同運用に関する
 - 調査報告書(北見) ・山口県柳井地域活性化のための先進的情報システム導入可能性調査報告書(柳井)

(03-3457-0673)

- ・「メロウ・シンポジウム2003」報告書
- ・平成14年度シニアネットワークによる市場創造コラボレーションに関する調査研究報告書
- ・平成14年度市民ベンチャー事業「シニアITホーム ヘルパー派遣事業」調査報告書
- ・平成14年度市民ベンチャー事業「ユーザーネット ワークの構築」調査報告書
- ・平成14年度障害者等用情報通信機器等開発「学習 カリキュラムの改良・試行」調査報告書
- ・平成14年度IT活用による高齢者・障害者雇用促進 ガイド作成普及事業調査報告書

4 情報化未来都市構想 4 推進担当

(03-3769-0021)

- ・平成14年度情報化未来都市システムの調査・開発 報告書
- 一静岡・清水都市圏に関する調査研究ー

5 ニューメディア総合研究所

(03-3457-0671)

- ・エコシティ情報ネットワークシステムに関する調査 研究報告書
- ・平成14年度「Web情報のユーザインタフェース技術に関する調査研究報告書」
- ・平成14年度「高速インターネット衛星を利用した 農村情報システムに関する調査研究報告書」

平成15年度「先進的情報技術活用モデルシステムの開発」 における採択候補の決定について

当協会は、先進的情報技術を用いて、自治体や地域の産業・商工団体、地域コミュニティ等が有する課題・問題点の解決のために、新たなる事業モデルの創出や既存事業の効率化・改善化モデルの構築等を実現する地域情報システムの開発および実証実験を実施する地域を募集し、以下の6案件が採択候補に決定いたしました。

申請者	開発テーマ
北見市	地域での共同運用アプリケーションの開発
江別市	江別ブランド辞典の開発
株式会社会津リエゾンオフィス	画像認識技術による植物園情報システムの開発
つくば市	つくば市地域インターネット防災システムの開発
愛知県長久手町	住民参加型地域づくりシステムの開発
財団法人東予産業創造センター	新居浜地域バリアフリー情報システムの開発

<問合せ先>

推進グループ

T E L 03 - 3457 - 0673

【編集後記】

ICカードは、カード内にICチップを持つことにより、従来の磁気カードに比べてより高いの安全性を確保しています。多くの場合、カード内に持つデータは、カード利用に必要な最小限のキー(鍵)類です。ICカードをリーダ/ライターに近づけることにより、通信を経由したサーバとのやり取りが可能となり、はじめて目的とする仕事を行うことが出来ます。ICカードの分野では、日本は諸外国に先行しており、新たな産業育成も大いに期待出来そうです。日本経済再生のためにも、この分野を応用したシステムの健全な発展が望まれています。

梅雨空が続いています。日本の梅雨は、数千キロ離れたインド

のベンガル湾からの影響を受けているそうです。日本近海では、太平洋高気圧と北の高気圧の勢力争いの場でもあり、晴れたり雨が降ったりして、私たちの生活に影響を与えています。季節の移り変わりにより毎年必ずやってくる梅雨(時により台風も)が、田畑を潤す恵みの雨となり、私たちの生活用水や工業用水として役だっています。世界には雨は少ないが石油の多い国、石油は少ないけれども雨の多い国等があります。どちらが良いかというよりも、それぞれが地球規模での交流を既に必要としています。今や世界に背を向けていては、一国がなりたたないと言うことでしょうか。(T.I)